

mini

# DISCLOSURE

2013.9  
Vol. 36

2013.4.1 » 2013.9.30

ミニディスクロージャー誌 第91期 営業の中間ご報告

「埼玉に新たな価値を創造する  
地域No.1銀行」  
を目指して



サンリオ「ドリームテイルクーベア」  
当行の新イメージキャラクターに!

ドリームテイルクーベア

25年4月、主に20代の大人を応援する「おしゃれ」で「ポジティブ」なキャラクターとして誕生。気持ちや季節により体の色や模様等、さまざまなデザインが登場するバリエーションの豊富さが特徴です!

©2012, 2013 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. G542337



武蔵野銀行

# 長期ビジョン「MVP」・中期経営計画「MVP」

長期ビジョン「MVP (Musashino Value-making Plan)」

## 埼玉に新たな価値を創造する『地域No.1銀行』 ～Value-making Bank～

埼玉に新たな価値を生み出すことにより、埼玉の発展を主導し、  
お客さまの期待に応えることで自らも成長する

存在意義 ▶ 「地域金融の担い手」としての役割のみならず、地域に新しい取組みを生み出すための主導的役割も担うことで、埼玉の成長に貢献し、その未来を支えていく

基本方針 2つのドメイン(事業領域)で地域 No.1 の領域を築き、埼玉の成長を導く

成長  
ドメイン

地域金融機関として、金融仲介機能を  
向上させ、地域の成長を支える

創造  
ドメイン

地域の新たな産業やビジネスモデルを  
自ら創り出し、地域の成長を促す

## 新中期経営計画「MVP 1/3 (ワンサード)」

計画期間：平成25年4月～平成28年3月

3年後に  
実現する姿

### 埼玉県に貢献する「地域 No.1 銀行」に向けた第1フェーズ(態勢強化期間)

成長  
ドメイン

チャネルと人材の強化ならびに経営資源の  
傾斜配分により、地域金融機関として将来  
に亘り成長戦略を継続しうる土台をつくる

創造  
ドメイン

地域の新たな産業やビジネスモデル  
などの事業化構想を自ら企画、実現  
しうる態勢を整備する

### 計画の全体像

意識、行動、経営資源の「シフト」

#### 成長戦略の実現のための3本の柱

##### 営業戦略

- 店舗を軸とした営業密度とエリアの拡大
- 人を軸としたお客さま接点の拡大と課題解決能力の強化
- 非対面チャネルを軸とした各種施策の展開

##### 人材戦略

- 人材ポートフォリオ計画の構築・運用
- 人材育成の再構築

##### インフラ構築

- 業務プロセスの見直し
- 収益を生み出すシステムへの重点投資

#### 創造戦略の始動

地域の産業やビジネスモデルなどの  
事業化を構想・推進

#### 経営管理態勢の強化

コンプライアンスおよび顧客保護等  
管理態勢の強化等

#### グループ戦略の強化

グループ総合力を生かした各種  
ソリューション・サービスの提供

むさしの  
ブランドの  
深化

# 1/3 (ワンサード)』

## 埼玉に新たな価値を創造する『地域No.1銀行』を目指して 皆さまとともに歩んでまいります。

平素より武蔵野銀行をご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。株主さまをはじめお取引先の皆さまに、当行に対するご理解を一層深めていただければと、平成25年9月期の営業の概況等をわかりやすくお知らせする本冊子を作成いたしました。ご覧いただければ幸いに存じます。

国内経済は、経済政策「アベノミクス」などの効果で円安や株高が進み、また、東京五輪開催決定による心理的な下支え要因も加わり、回復基調が続いております。県内経済におきましても、埼玉県が有している肥沃なマーケットを土台に、個人消費が牽引し、力強さを取り戻しつつあります。

このようななか、平成25年9月期は、貸出金・預金等ともに堅調に推移し、特に貸出金残高は前年同期比1,246億円増加し3兆17億円となり、創業以来初めて3兆円を突破いたしました。収益面につきましては、預り資産の販売が順調に推移したことから役務取引等利益が大幅に増加したものの、貸出金のボリュームは順調に増加した反面、低位な金利水準を背景に資金利益が減少したこと等から、経常利益は87億円、中間純利益は55億円となりました。

現在当行は、10年後の目指すべき姿として「埼玉に新たな価値を創造する『地域No.1銀行』」を標榜した長期ビジョンを策定し、その実現に向けた態勢強化のため、中期経営計画「MVP 1/3(ワンサード)」をスタートさせ、グループを挙げてさまざまな営業活動を展開しております。

当行を取り巻く環境は大きく変化しており、県内外他行の攻勢もますます厳しくなっておりますが、全役職員でこの長期ビジョン・中期経営計画を共有し、「埼玉の発展なくして当行の成長なし」の考えのもと、一丸となってお客さまと地域への責務を果たし、「地域No.1銀行」を目指してまいります。

今後とも皆さま方からの変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

頭取 **加藤喜久雄**

武蔵野銀行



# 業績ハイライト

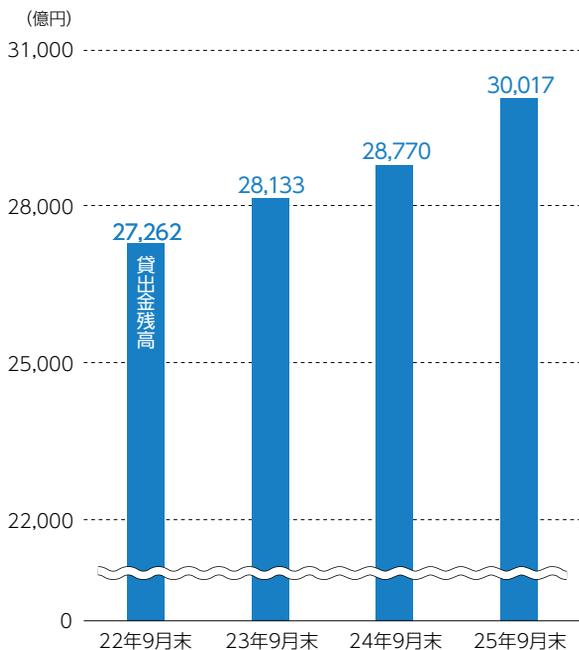
- 貸出金・預金等及び預り資産の状況
- 損益の状況

## 業績のポイント

- 貸出金残高は3兆17億円となり、創業以来初めて3兆円を突破しました。  
(前年同期比年率4.3%、1,246億円増加)
- 預金等残高は3兆7,770億円となりました。(前年同期比年率4.5%、1,651億円増加)
- 預り資産残高は6,178億円となりました。(前年同期比年率8.7%、494億円増加)

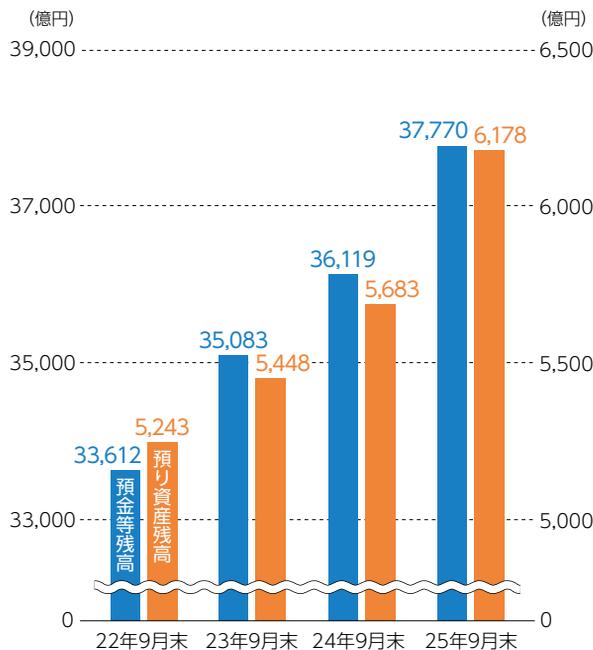
貸出金は  
創業以来初の  
3兆円突破!

## 貸出金の状況



お客さまのニーズにお応えすべく積極的に取組みました結果、前年同期比1,246億円(年率4.3%)増加し、3兆17億円となり、創業以来初めて3兆円を突破しました。

## 預金等及び預り資産の状況



預金等残高は、総合取引の推進等に努めました結果、前年同期比1,651億円(年率4.5%)増加し、3兆7,770億円となりました。預り資産残高は、一時払終身保険、投資信託の販売が好調であり、前年同期比494億円(年率8.7%)増加し、6,178億円となりました。

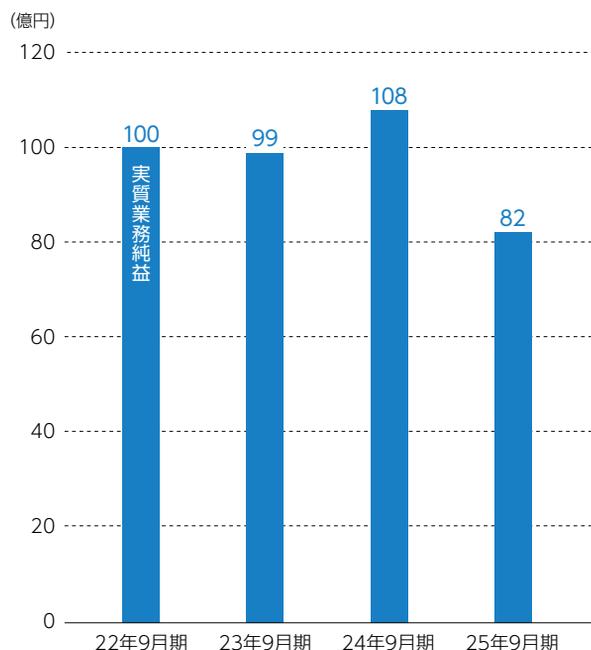
※預金等とは、預金に譲渡性預金を加えたものです。

## 業績のポイント

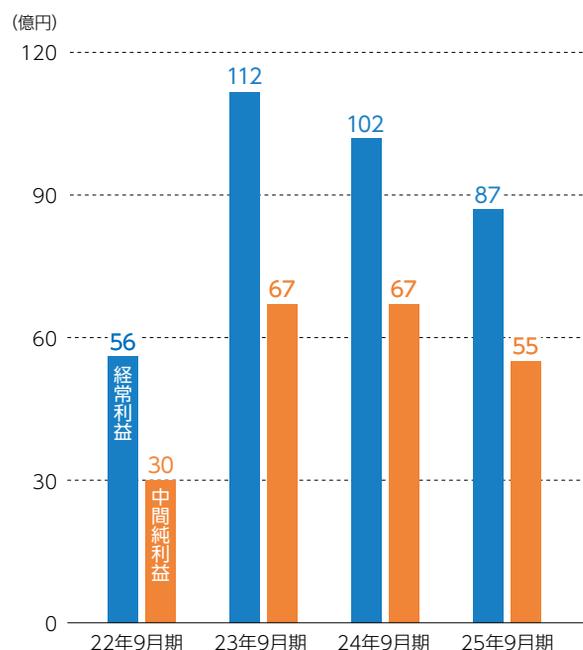
- 実質業務純益は、82億円となりました。
- 経常利益は87億円、中間純利益は55億円となりました。

中間純利益  
55億円

## 損益の状況



実質業務純益は、役員取引等利益が大幅に増加したものの、貸出金のボリュームが順調に増加した反面、資金利益が低位な金利水準を背景に減少、また、その他業務利益が前年同期の債券売却益計上の反動により減少したこと等から、前年同期比26億円減少し82億円となりました。



経常利益は、株式関係損益(3勘定戻)が改善したものの、前年同期比14億円減少し87億円となりました。

中間純利益は、前年同期比12億円減少し55億円となりました。

# 業績ハイライト

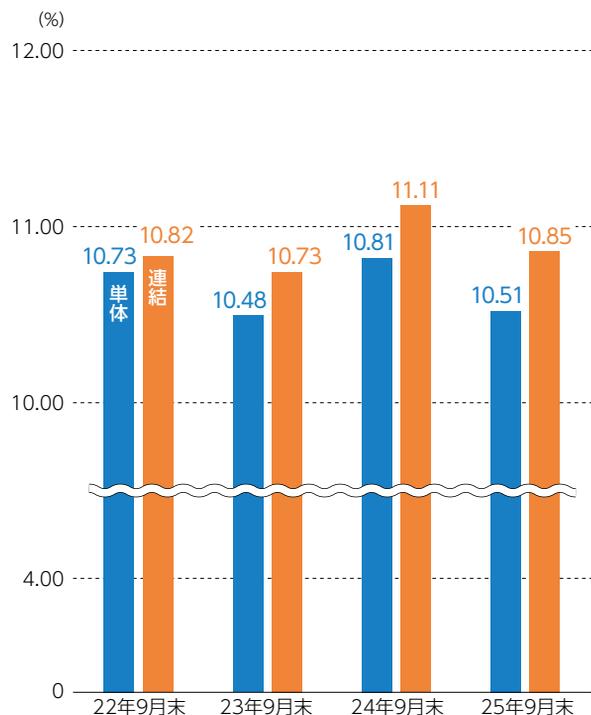
- 自己資本比率
- 格付
- 不良債権の状況
- 不良債権への備え

## 業績のポイント

- 単体自己資本比率は10.51%、連結自己資本比率は10.85%となり引き続き高い健全性を堅持しております。
- 格付は「A+」、債務履行の確実性が高い「投資適格」の評価を受けています。

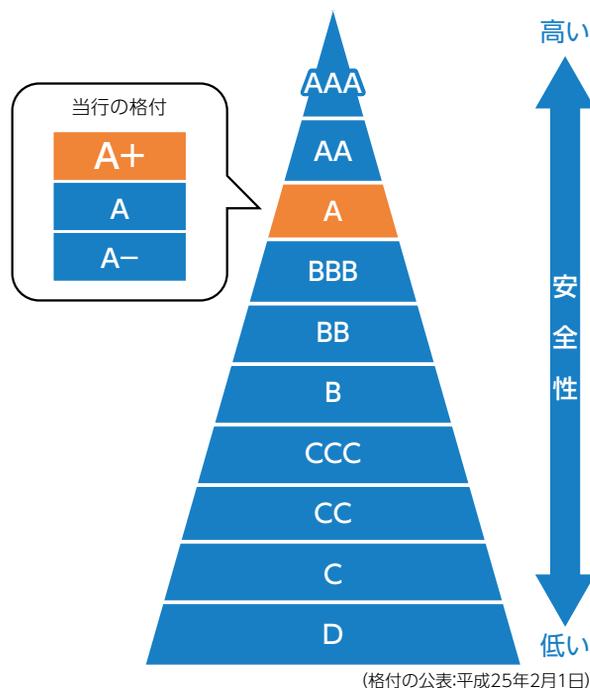
引き続き  
高い健全性

## 自己資本比率



25年9月末の単体自己資本比率は、リスク・アセットの増加等により、前年同期比0.30%低下し、10.51%となりました。また、連結自己資本比率は10.85%となり、引き続き高い健全性を堅持しております。

## 格付



当行は、株式会社日本格付研究所から銀行の総合的な債務履行能力を評価する「長期優先債務格付」について「A+」を取得しております。「A+」は、「債務履行の確実性が高い」という投資適格の評価です。

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

## 業績のポイント

- 不良債権残高は前年同期比7億円減少し、733億円となりました。
- 不良債権比率は前年同期比0.13ポイント低下し、2.42%となりました。

不良債権比率  
0.13ポイント  
低下

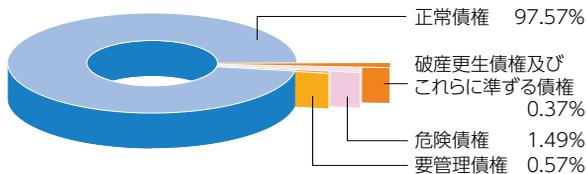
## 不良債権の状況

### 金融再生法に基づく開示債権

平成25年9月末実績は、破産更生債権及びこれらに準ずる債権が111億円、危険債権が450億円、要管理債権が172億円となり、いわゆる不良債権残高は、733億円となりました。

	(億円)		
	24年9月末	25年9月末	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	123	111	△12
危険債権	425	450	25
要管理債権	192	172	△20
小計(不良債権)	740	733	△7
正常債権	28,209	29,442	1,233
合計	28,948	30,175	1,227

(※上記の計数は億円未満を四捨五入しています。)

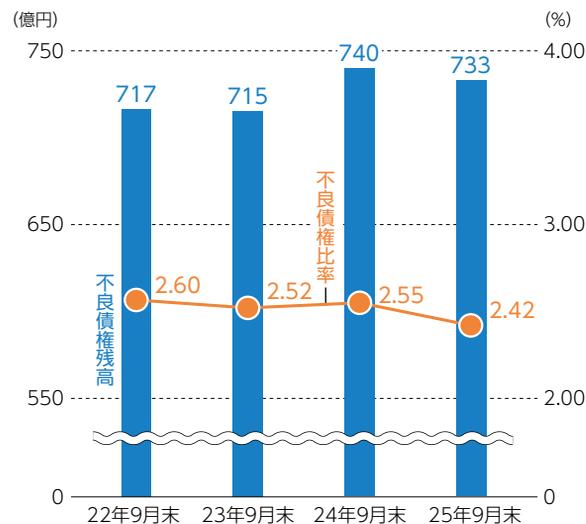


(※上記の計数は小数点第2位未満を四捨五入しています。)

## 不良債権への備え

平成25年9月末の不良債権733億円に対する備えでは、担保・保証534億円、貸倒引当金101億円の635億円が確保され、保全率は86.70%です。

平成25年9月末の不良債権比率は、前年同期比0.13ポイント低下し、2.42%となりました。



# 業績ハイライト

## ■中間財務諸表(要約)

### 中間貸借対照表

	(単位:百万円)		(単位:百万円)		
	平成 24 年 9 月末	平成 25 年 9 月末	平成 24 年 9 月末	平成 25 年 9 月末	
(資産の部)					
現金預け金	105,088	127,782			
コールローン	140,000	80,000			
買入金銭債権	2,040	1,336			
商品有価証券	228	252			
金銭の信託	1,498	1,503			
有価証券	677,689	771,671			
貸出金	2,877,070	3,001,733			
外国為替	2,433	2,872			
その他資産	11,743	11,662			
有形固定資産	34,856	35,278			
無形固定資産	3,117	2,907			
繰延税金資産	6,589	1,748			
支払承諾見返	9,530	9,261			
貸倒引当金	△ 13,417	△ 13,559			
(負債の部)					
預金			3,580,617	3,743,604	
譲渡性預金			31,290	33,430	
コールマネー			1,164	1,564	
借入金			21,842	19,310	
外国為替			94	91	
社債			10,000	10,000	
その他負債			13,606	11,852	
賞与引当金			1,186	1,190	
退職給付引当金			5,518	5,582	
睡眠預金払戻損失引当金			236	353	
偶発損失引当金			680	604	
再評価に係る繰延税金負債			4,937	4,937	
支払承諾			9,530	9,261	
負債の部合計			3,680,704	3,841,783	
(純資産の部)					
資本金			45,743	45,743	
資本剰余金			38,351	38,351	
資本準備金			38,351	38,351	
利益剰余金			78,918	84,844	
利益準備金			10,087	10,087	
その他利益剰余金			68,831	74,757	
自己株式			△ 898	△ 814	
株主資本合計			162,115	168,124	
その他有価証券評価差額金			9,384	17,790	
繰延ヘッジ損益			△ 1,413	△ 946	
土地再評価差額金			7,653	7,653	
評価・換算差額等合計			15,624	24,497	
新株予約権			25	43	
純資産の部合計			177,765	192,666	
資産の部合計	3,858,470	4,034,449	負債及び純資産の部合計	3,858,470	4,034,449

※本誌に掲載の数値は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

## 中間損益計算書

(単位:百万円)

	平成 24 年度 中間期	平成 25 年度 中間期
経常収益	35,318	34,185
資金運用収益	26,742	25,373
(うち貸出金利息)	(23,005)	(21,316)
(うち有価証券利息配当金)	(3,589)	(3,897)
役務取引等収益	4,387	4,993
その他業務収益	3,002	1,468
その他経常収益	1,184	2,350
経常費用	25,027	25,387
資金調達費用	1,987	1,692
(うち預金利息)	(1,195)	(1,023)
役務取引等費用	2,564	2,625
その他業務費用	462	698
営業経費	18,719	19,134
その他経常費用	1,292	1,236
経常利益	10,290	8,798
特別利益	0	0
特別損失	24	23
税引前中間純利益	10,266	8,774
法人税、住民税及び事業税	3,512	3,487
法人税等調整額	32	△ 231
法人税等合計	3,544	3,255
中間純利益	6,722	5,519

## 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	平成 24 年度 中間期	平成 25 年度 中間期
株主資本合計		
当期首残高	156,743	163,946
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 1,355	△ 1,341
中間純利益	6,722	5,519
自己株式の取得	△ 1	△ 6
自己株式の処分	6	6
当中間期変動額合計	5,372	4,177
当中間期末残高	162,115	168,124
評価・換算差額等合計		
当期首残高	15,921	24,418
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	△ 297	79
当中間期変動額合計	△ 297	79
当中間期末残高	15,624	24,497
新株予約権		
当期首残高	19	37
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	5	6
当中間期変動額合計	5	6
当中間期末残高	25	43
純資産合計		
当期首残高	172,684	188,402
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 1,355	△ 1,341
中間純利益	6,722	5,519
自己株式の取得	△ 1	△ 6
自己株式の処分	6	6
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	△ 291	85
当中間期変動額合計	5,081	4,263
当中間期末残高	177,765	192,666

# 業績ハイライト

## ■中間連結財務諸表(要約)

### 中間連結貸借対照表

	(単位:百万円)	
	平成 24 年 9 月末	平成 25 年 9 月末
(資産の部)		
現金預け金	105,203	127,955
コールローン及び買入手形	140,000	80,000
買入金銭債権	2,040	1,336
商品有価証券	228	252
金銭の信託	1,498	1,503
有価証券	680,810	776,880
貸出金	2,865,466	2,989,586
外国為替	2,433	2,872
リース債権及びリース投資資産	14,883	15,543
その他資産	21,352	22,736
有形固定資産	36,093	36,527
無形固定資産	3,274	3,010
繰延税金資産	8,672	3,637
支払承諾見返	9,530	9,261
貸倒引当金	△ 19,274	△ 18,790
<b>資産の部合計</b>	<b>3,872,216</b>	<b>4,052,313</b>

	(単位:百万円)	
	平成 24 年 9 月末	平成 25 年 9 月末
(負債の部)		
預金	3,572,697	3,735,101
譲渡性預金	28,290	33,430
コールマネー及び売渡手形	1,164	1,564
借入金	28,860	26,050
外国為替	94	91
社債	10,000	10,000
その他負債	25,050	24,029
賞与引当金	1,248	1,233
役員賞与引当金	6	4
退職給付引当金	5,559	5,624
利息返還損失引当金	108	89
睡眠預金払戻損失引当金	236	353
ポイント引当金	62	66
偶発損失引当金	680	604
再評価に係る繰延税金負債	4,937	4,937
支払承諾	9,530	9,261
<b>負債の部合計</b>	<b>3,688,527</b>	<b>3,852,441</b>
(純資産の部)		
資本金	45,743	45,743
資本剰余金	38,351	38,351
利益剰余金	79,714	86,604
自己株式	△ 898	△ 814
<b>株主資本合計</b>	<b>162,911</b>	<b>169,884</b>
その他有価証券評価差額金	9,391	17,807
繰延ヘッジ損益	△ 1,413	△ 946
土地再評価差額金	7,653	7,653
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>15,631</b>	<b>24,514</b>
新株予約権	25	43
少数株主持分	5,120	5,429
<b>純資産の部合計</b>	<b>183,688</b>	<b>199,871</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,872,216</b>	<b>4,052,313</b>

※本誌に掲載の数値は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

## 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	平成 24 年度 中間期	平成 25 年度 中間期
経常収益	40,421	39,492
資金運用収益	26,791	25,415
(うち貸出金利息)	(23,034)	(21,329)
(うち有価証券利息配当金)	(3,607)	(3,915)
役務取引等収益	4,874	5,468
その他業務収益	3,338	1,841
その他経常収益	5,417	6,767
経常費用	28,964	29,230
資金調達費用	2,021	1,714
(うち預金利息)	(1,194)	(1,022)
役務取引等費用	2,195	2,228
その他業務費用	462	698
営業経費	19,192	19,652
その他経常費用	5,092	4,937
経常利益	11,456	10,262
特別利益	0	0
特別損失	24	24
税金等調整前中間純利益	11,432	10,238
法人税、住民税及び事業税	3,850	3,887
法人税等調整額	238	△ 105
法人税等合計	4,088	3,781
少数株主損益調整前中間純利益	7,343	6,456
少数株主利益	269	244
中間純利益	7,074	6,212

## 中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	平成 24 年度 中間期	平成 25 年度 中間期
少数株主損益調整前中間純利益	7,343	6,456
その他の包括利益	△ 292	98
その他有価証券評価差額金	△ 287	△ 378
繰延ヘッジ損益	△ 4	477
中間包括利益	7,051	6,555
親会社株主に係る中間包括利益	6,778	6,295
少数株主に係る中間包括利益	273	260

## 中間連結株主資本等変動計算書

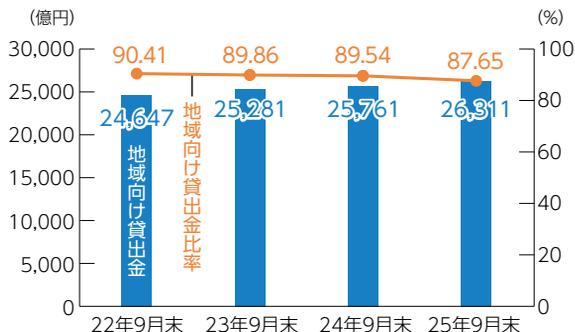
(単位:百万円)

	平成 24 年度 中間期	平成 25 年度 中間期
株主資本合計		
当期首残高	157,186	165,013
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 1,355	△ 1,341
中間純利益	7,074	6,212
自己株式の取得	△ 1	△ 6
自己株式の処分	6	6
当中間期変動額合計	5,724	4,871
当中間期末残高	162,911	169,884
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,927	24,431
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	△ 296	82
当中間期変動額合計	△ 296	82
当中間期末残高	15,631	24,514
新株予約権		
当期首残高	19	37
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	5	6
当中間期変動額合計	5	6
当中間期末残高	25	43
少数株主持分		
当期首残高	4,850	5,172
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	269	256
当中間期変動額合計	269	256
当中間期末残高	5,120	5,429
純資産合計		
当期首残高	177,984	194,654
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 1,355	△ 1,341
中間純利益	7,074	6,212
自己株式の取得	△ 1	△ 6
自己株式の処分	6	6
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	△ 20	345
当中間期変動額合計	5,703	5,216
当中間期末残高	183,688	199,871

# 県民の皆さまとともに

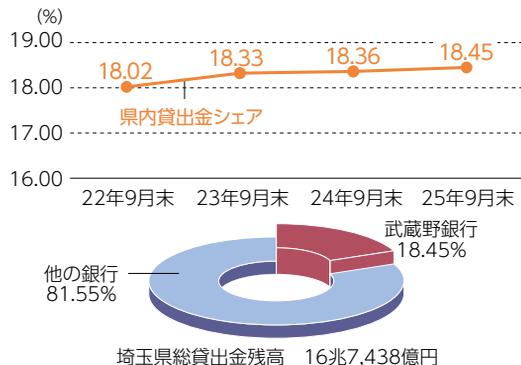
- 県民の皆さまへの貸出金
- 県民の皆さまからの預金・預り資産等

## 地域向け貸出金



25年9月末の地域向け貸出金残高は、前年同期比550億円増加し、2兆6,311億円となりました。また、地域向け貸出金比率は87.65%と引き続き高い水準を維持しております。

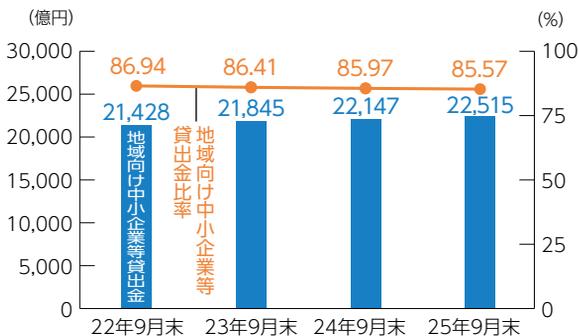
## 県内貸出金シェア



25年9月末の埼玉県内の貸出金シェアは、前年同期比0.09ポイント上昇し、18.45%となりました。

出所:日本銀行調査統計局資料(国内銀行 銀行勘定ベース)

## 地域向け中小企業等貸出金



25年9月末の地域向け中小企業等に対する貸出金残高は、前年同期比368億円増加し、2兆2,515億円となりました。また、地域向け中小企業等貸出金比率は85.57%と、引き続き高い水準を維持しております。

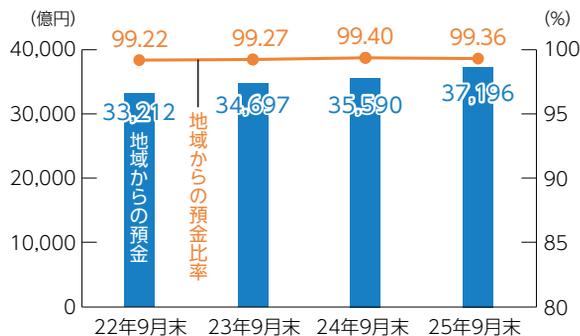
## 地域の個人ローン



25年9月末の地域の個人ローン残高は、前年同期比219億円増加し、1兆2,682億円となり、増勢を維持しております。

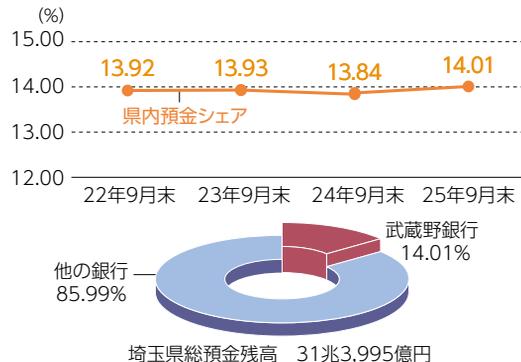
※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。  
 ※当行では「地域」について、埼玉県及び経済圏・生活圏等が重なる茨城県五霞町と位置づけています。

## 地域からの預金



25年9月末の地域からの預金残高は、前年同期比1,606億円増加し、3兆7,196億円となりました。地域からの預金比率は、99.36%となりました。

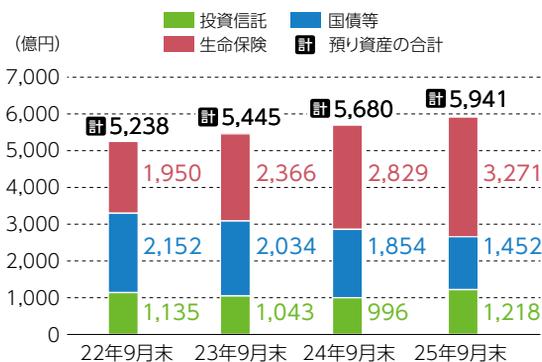
## 県内預金シェア



25年9月末の埼玉県内の預金シェアは前年同期比0.17ポイント上昇し、14.01%となりました。

出所:日本銀行調査統計局資料(国内銀行 銀行勘定ベース)

## 地域からの預り資産



25年9月末の地域からの預り資産残高は、前年同期比261億円増加し、5,941億円となりました。

※投資信託は時価で表示してあります。

※生命保険については、販売累計額を表示してあります。

### お知らせ

## 26年1月、NISA(少額投資非課税制度)がスタート! ~「NISA口座開設」受付中~

26年1月から、配当所得・譲渡所得(投資信託では分配金と値上がり益)が最長5年間非課税となる「少額投資非課税制度(愛称:NISA)」が開始されます。当行では、NISA口座のお申込受付を承っております。

なお、25年12月30日(月)までに、NISA口座のお申込をされたお客さまに、QUOカード2,000円分をプレゼントする「NISA口座開設キャンペーン」を実施しております。

NISA及び  
NISA口座開設キャンペーンの  
詳細は、営業店窓口まで  
お問い合わせください。



# 株式情報

## 株式のご案内

1 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
2 定時株主総会	毎年6月に開催
3 剰余金の配当	株主総会の決議により、毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主若しくは信託受託者、登録株式質権者にお支払いします。
4 中間配当	中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主若しくは信託受託者、登録株式質権者にお支払いします。
5 基準日	定時株主総会の議決権の基準日は毎年3月31日
6 公告の方法	電子公告といたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
7 株主名簿管理人及び 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 [連絡先]〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料) [ご注意]株主さまの住所変更や買取請求等のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっておりますので、ご注意ください。

## 特別口座に記録された株主さまへ

- 1.特別口座のままでは売買を行うことはできません。証券会社等に株主さまご本人の口座を開設し、特別口座から証券会社等の口座に振替請求を行ってください。
- 2.特別口座に記録された単元未満株式の買取請求、買増請求、住所変更等のお手続きは、上記の特別口座管理機関にお申し出ください。

## 株式の状況等 (平成25年9月末現在)

発行可能株式総数……………80,000,000株  
発行済株式の総数……………33,805,456株  
株主数……………13,264名

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

## 大株主の状況 (平成25年9月末現在)

(千株・%)

株主名	当行への出資状況	
	持株数等	持株比率
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	2,532	7.55
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,218	3.63
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口4)	1,193	3.56
武蔵野銀行従業員持株会	842	2.51
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニバス アカウト	832	2.48
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	738	2.20
明治安田生命保険相互会社	735	2.19
住友生命保険相互会社	702	2.09
日本生命保険相互会社	523	1.56
前田硝子株式会社	509	1.52

※持株数は千株未満を切り捨てて表示しています。

※持株比率は自己株式(276千株)を控除して算出し、少数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

## 中間配当金のお知らせ

25年9月期の中間配当金につきましては、1株につき35円をお支払いたします。

## TOPICS

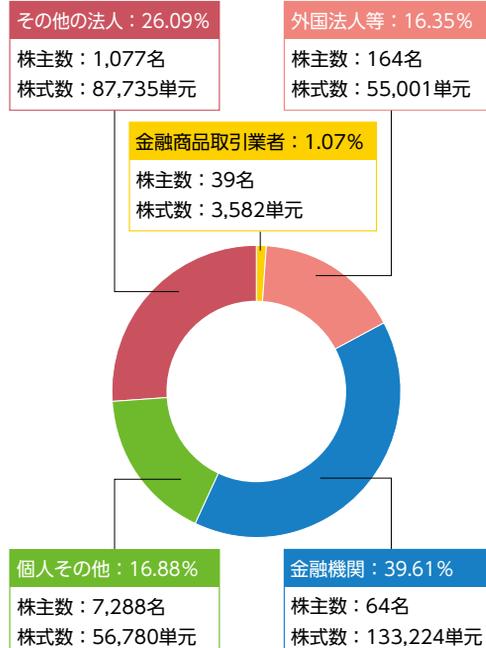
### 個人投資家の皆さまを対象に 県内8市10会場で会社説明会を開催

25年7～9月、県内8市10会場で、個人投資家の皆さまを対象とした会社説明会を開催し、800名を超える方々にご来場いただきました。  
当行役員より業績や営業施策の概要等をご説明いたしました。



## 株式の所有者別構成

(平成25年9月末現在)



注1. 単元未満株式は、173,256株です。

2. 自己株式276,382株は「個人その他」に2,763単元、単元未満株式に82株含まれております。

3. 「その他の法人」には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が14単元含まれております。

# 地域経済を支える パートナーとして お役に立つために

武蔵野銀行では、地域経済を支えるパートナーとしてお役に立つため、さまざまな支援に取り組んでおります。

## コンサルティ

### 海外進出支援

ASEAN諸国に拠点を有する他行・他社とのアライアンス強化を図り、海外に進出された企業の皆さま、今後海外進出をご検討されている企業の皆さまのさまざまなニーズにお応えしております。

## 新成長分野への取組み

経営者の方々との対話を通じ、ビジョンや経営課題企業と真に向き合いながらさまざまなニーズにお

### 農業分野

#### ●資金調達に関する支援

農業者専用融資商品「むさしの『花水木<ハナミズキ>』」のお取扱い

#### ●経営革新支援(6次産業化の支援)

農業者向けセミナー「ぶぎん農業経営塾」の開催等

#### ●販路拡大支援

「地方銀行フードセレクション2013」、「埼玉発！“美味しいもの出会いフェア”in ソニックシティ」の開催等



▲むさしの「花水木<ハナミズキ>」パンフレット

### 医療・福祉分野

#### ●資金調達に関する支援

医療機関専用融資商品「むさしの『メディカルパートナー』」のお取扱い

#### ●業界関連企業の連携支援

医療法人と介護施設のマッチング等への対応等

むさしの「メディカルパートナー」▶パンフレット



▲第5回ぶぎん農業経営塾



### 「むさしの『サ高住』

「サービス付き高齢者向け住宅」の建設・購入・改修等にご利用いただけます。介護事業や医療関連事業等を営む法人・個人事業主のほか、資産の有効活用を検討されている個人のお客さまもご利用いただけます。

# ング機能の発揮

お客さまの成長ステージに合わせて、  
経営全般の課題に応じたソリューションを提供しております。

## 経営改善・事業再生支援

経営改善・事業再生を目指す企業の  
皆さまに対し、外部コンサルタント等  
と連携を図り、経営分析や経営改善策  
のアドバイス、当行独自のシステムを  
活用した経営改善計画の策定支援等を  
積極的に行っております。



を共有し、  
応えております。



## 環境分野

- 環境配慮型商品のお取扱い  
「二刀流<エコベスト>」、  
「エコ私募債」等のお取扱い
- 太陽光発電事業のサポート  
「むさしの太陽光発電事業  
支援融資『太陽の恵み』」の  
お取扱い、ABL（動産担保  
融資）を活用した支援、各種セミナーの開催等



## 応援ローン」(関東地区金融機関初のお取扱い)

### \* サービス付き高齢者向け住宅

国土交通省・厚生労働省が所管する「高齢者住まい法」に基づき、23年10月に  
創設された制度。高齢者単身・夫婦世帯が安心して居住できるよう、バリア  
フリー構造等のハード面の基準を充たすとともに、「可否確認サービス」  
「生活相談サービス」などの見守りサービスを提供する賃貸住宅。

# より便利、より快適な銀行を目指して

## 1 店舗のリニューアルを進めております

武蔵野銀行では、お客さまにより便利に、より快適にご利用いただけますよう、店舗のリニューアルを進めております。

12月9日(月)  
グランドオープン!

## 朝霞支店 9/17 新店舗での営業開始!



▲広々としたロビー。内装は木目調で統一。

◀自然の採光を活かした  
吹き抜けのATMコーナー。



## 武蔵浦和支店 11/18 新築移転オープン!



さいたま市南区別所7-8-3

TEL:048-866-3411

ACCESS 武蔵浦和駅より徒歩3分



朝霞市本町1-2-29

TEL:048-461-5345

ACCESS 朝霞駅南口より徒歩12分

## 2 12/3 「ほけんプラザ・さいたま新都心」オープン!

土日祝日も  
営業いたします



保険相談の専門スタッフが、お客さまのライフプランに応じたコンサルティングを行い、最適なプランをご提案します。

さいたま市大宮区吉敷町4-261-1

キャピタルビル2階(大宮支店さいたま新都心出張所内)

TEL:0120-07-6340

営業時間:平日・土日祝日9:00~17:00

(12/31~1/3、5/3~5/5を除きます)



ACCESS さいたま新都心駅東口より徒歩1分

# お客さまのさまざまなニーズにお応えするために

武蔵野銀行では、多様化するお客さまのニーズにお応えするため、商品ラインナップを拡充しております。



## 女性の皆さまを応援!

女性特有の資金ニーズに!

### むさしの女性専用フリーローン「キラリエ」

25年5月より、お取扱いを開始しました。安心の低金利で女性の生活を大きくサポートするフリーローンです。お使いみちは自由で、専業主婦、パート・アルバイトの方もご利用いただけます。



▲封筒付きのメールオーダー。  
必要事項をご記入後、すぐにご投函いただけます。

頑張る女性の皆さまに極上のひとときを

### むさしの女性専用会員制サービス「Lucky-na(ラッキーナ)」

むさしの女性専用フリーローン「キラリエ」またはクレジット一体型キャッシュカード「むさしのカード“SPEC”」をご利用中の女性の皆さまに、食事・旅行・美容などさまざまなサービスをご優待価格にてご利用いただける会員制サービスです。

※当行と提携している株式会社リラックス・コミュニケーションズが提供するClub offサービスを「Lucky-na(ラッキーナ)」の名称にてご提供するものです。

会員の皆さま向けの主なサービス(2013年度)

国内・海外の宿泊施設

最大80%OFF

全国各地の宿泊施設だけでなく、パッケージツアーもお得にご利用可能。

※ホームページ限定「タイムセール」企画をご利用の場合

Hotel

Beauty

キレイを磨くエステ・スパ

会員特別価格

頑張るわたしへのご褒美に。優雅な時間で、身も心も癒されます。

上質な空間で味わうグルメ

最大50%OFF

贅沢な空間で味わう本格グルメで、大切な人と至福のひとときを。

Gourmet

Enjoy

有名レジャー施設が

最大75%OFF

休日のお出かけに嬉しい有名レジャー施設も充実。

75,000軒を超える充実のご優待!

こちらのご案内は、当行の事業活動に関する情報提供を目的としており、金融商品取引契約等の締結・勧誘を目的とするものではありません。なお、詳細につきましてはお近くの営業店窓口へお問合せください。

# 県民の皆さまの



「もしも」の時に安心の住宅ローンを充実

## 8つの疾病保障付住宅ローン ワイド団信住宅ローン

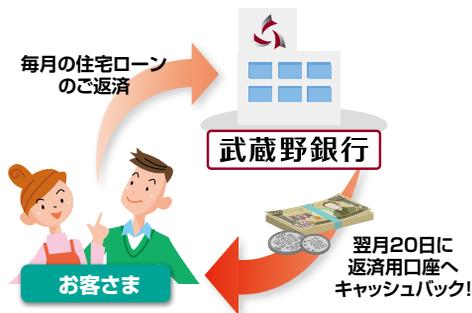
- 「8つの疾病保障付住宅ローン」は、死亡・高度障害・三大疾病(がん・脳卒中・急性心筋梗塞)や5つの重度慢性疾患(高血圧症・糖尿病・慢性腎不全・肝硬変・慢性膵炎)により所定の支払い事由に該当された場合に、住宅ローンの残高が0円となる団体信用生命保険付住宅ローンです。
- 「ワイド団信住宅ローン」は、従来の団体信用生命保険に加入できなかったお客さまを対象とした、一定範囲内で保険加入が可能となる住宅ローンです。

お手持ちのご預金を残したままお利息負担を軽減

## 住宅ローン「キャッシュバックプラン」

お客さまの「住宅ローンご融資残高」または「返済用普通預金の平均残高」に応じ、当行所定の計算式で算出される住宅ローンのお利息相当額を、ご返済用普通預金口座にキャッシュバックさせていただく商品です。

お手持ちのご預金を残したままお利息負担を軽減できるため、繰上返済と同様の効果が得られるプランです。



固定金利と変動金利、それぞれのメリットを取り入れました

## 住宅ローン「金利ミックスプラン」

1つの住宅ローンで変動金利と固定金利の割合を自由に設定することができます。また、「借入期間」、「団体信用生命保険の種類」もそれぞれお選びいただけます。



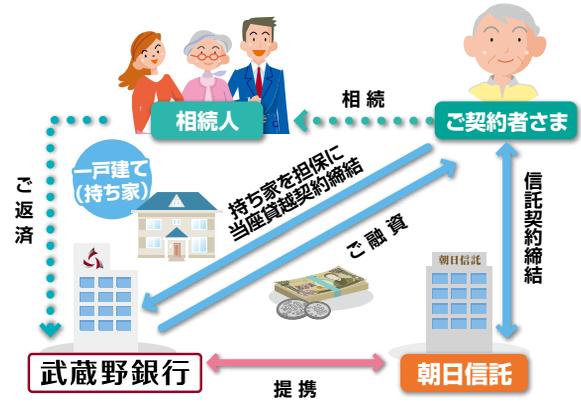
# 豊かな生活をサポート!



幅広い資金ニーズにご利用いただけます

## むさしのリバースモーゲージ

シニア世代の皆さまに、ご自宅を担保として随時お借入れいただける商品です。生活資金やご自宅のリフォーム資金、住宅ローンの借換等、幅広い資金ニーズにご利用いただけます。



お孫さま等へ教育資金贈与をお考えの皆さまへ

## むさしの教育資金専用口座「君の未来へ」

平成25年度税制改正によって創設された「教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」に対応した預金商品です。

### 教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置

父母・祖父母など(受贈者の直系尊属)が、30歳未満の子・孫等(受贈者)の教育資金に充てるため、平成27年3月31日までに金融機関に受贈者名義の口座等を開設し、一定の契約に基づき金銭等を拠出した場合、受贈者一人につき1,500万円まで(学校等に支払う金額。学校等以外に支払う場合は500万円まで)、贈与税が非課税となる制度。



# 地域と ともに

.....CSRの取組み.....



埼玉県  
「青少年夢の  
かけはし事業」に  
協力



「次世代の健やかな  
成長を願って」

小学校音楽室での  
ヴァイオリン  
コンサートを開催



未来を担う子どもたちの健やかな成長を願  
い、職場見学会・職場体験等の実施を通じ  
金融教育の機会をご提供しているほか、  
文化・芸術・スポーツの分野においてもさ  
ざまな地域貢献活動を実施しております。

子どもたちの  
健やかな成長をサポート！



武蔵野銀行  
サッカー教室を  
開催



全店で  
「認知症サポーター  
養成講座」を開催



認知症サポーターで  
あることを示す  
「オレンジリング」



「より安心して  
暮らせるまちへ」

埼玉県「認知症サポート企業」として、「認知症サポーター」の養成に取組み、認知症の方々とそのご家族を支えるまちづくりを推進しています。

認知症サポーター

「認知症サポーター養成講座」の受講を通じ認知症を正しく理解した上で、認知症の人々やその家族を温かく見守る応援者のこと。

「県内の緑豊かな  
自然をまもるために」

かけがえのない緑豊かな埼玉の自然をまもるため、「公益信託武蔵野銀行みどりの基金」による助成をはじめ、環境保全・創出に向けた活動を積極的に行っております。また、公益財団法人埼玉県生態系保護協会にご協力いただき「ぶざん環境カレッジ」を開催し、従業員の環境教育にも努めております。



「公益信託  
武蔵野銀行  
みどりの基金」



「ぶざん環境  
カレッジ」を開催

私たちにできることを  
コツコツと...

武蔵野ボランティアクラブ

「武蔵野ボランティアクラブ」では、社会福祉のほか、環境保全、金融教育などさまざまな分野のボランティア活動を積極的に展開しています。



9月2日(月) 発生の竜巻により  
吹き飛ばされた屋根瓦等の撤去



東日本大震災被災地での  
農地再生に向けたガレキ等撤去

## 【武蔵野銀行について】



### ■経営理念

【地域共存】… 豊かな地域社会の実現に寄与し、地域とともに発展します。

【顧客尊重】… 変化を先取りした果敢な経営を展開し、組織を挙げて最良のサービスを提供します。

▶プロフィール(平成25年9月末現在)

本店所在地 さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8

ホームページ <http://www.musashinobank.co.jp>

設立 昭和27年3月6日

ネットワーク 営業店舗数 94か店(県内92(うち出張所1)、県外2)  
住宅ローンセンター数 9か所 法人オフィス数 1か所  
店舗外ATM数(拠点数) 116か所  
ATM・CD設置台数(企業内CD及びE-net ATMのうち当行単独のATMを含む) 479台

従業員数 2,307名

総資産 40,344億円

預金等残高 37,770億円

貸出金残高 30,017億円

資本金 457億円

自己資本比率 10.51%

連結子会社 ぶぎん総合リース株式会社(一般リース、延払取引、オートリース業務)  
ぶぎん保証株式会社(個人向け融資に係る信用保証業務)  
むさしのカード株式会社(クレジットカード(JCB、VISA)、信用保証業務)  
ぶぎんビジネスサービス株式会社\*(銀行事務代行業務)  
ぶぎんシステムサービス株式会社(コンピュータシステムの開発・販売・保守管理業務)  
株式会社ぶぎん地域経済研究所(県内経済・産業の調査研究、経営・税務等の相談、各種セミナーの開催)  
株式会社ぶぎんキャピタル(ベンチャー企業等への投資、経営相談)  
※平成25年11月30日付けで解散。

## 【店舗ネットワーク】

武蔵野銀行 店舗 検索

### ■中央地域

- ・本店営業部
- ・浦和支店
- ・蕨支店
- ・川口支店
- ・鴻巣支店
- ・北浦和支店
- ・上尾支店
- ・宮原支店
- ・戸田支店
- ・岩槻支店
- ・東大宮支店
- ・南浦和支店
- ・大宮支店
- ・大宮支店さいたま新都心出張所
- ・西上尾支店
- ・西川口支店
- ・与野支店
- ・北本支店
- ・七里支店
- ・指扇支店
- ・県庁前支店
- ・大宮北支店
- ・伊奈支店
- ・武蔵浦和支店
- ・桶川支店
- ・白銀支店
- ・天沼支店
- ・北浦和西口支店
- ・片柳支店
- ・宮原西口支店
- ・深作支店
- ・鳩ヶ谷支店
- ・戸田西支店
- ・東川口支店
- ・東浦和支店

### ■西部地域

- ・所沢駅前支店
- ・入間支店
- ・狭山西支店
- ・高坂支店
- ・みずほ台支店
- ・東所沢支店
- ・鶴ヶ島支店
- ・ふじみ野支店
- ・日高支店
- ・和光支店
- ・新所沢支店
- ・坂戸支店
- ・新河岸支店
- ・霞ヶ関支店
- ・川越南支店
- ・入曽支店
- ・下山口支店
- ・新座南支店

### ■東部地域

- ・羽生支店
- ・幸手支店
- ・行田支店
- ・春日部支店
- ・草加支店
- ・久喜支店
- ・越谷支店

### ■南部地域

- ・蓮田支店
- ・武里支店
- ・藤ヶ丘支店
- ・大袋支店
- ・松原支店
- ・三郷支店
- ・松伏支店
- ・庄和支店
- ・杉戸高野台支店
- ・新白岡支店
- ・加須支店
- ・八潮支店
- ・吉川支店

### ■北部地域

- ・寄居支店
- ・熊谷支店
- ・本庄支店
- ・本庄南支店

### ■中部地域

- ・深谷支店
- ・川本支店
- ・熊谷東支店

### ■秩父地域

- ・秩父支店
- ・横瀬支店

### ■東京

- ・東京支店

### ■茨城

- ・五霞支店

### ■法人オフィス

- ・西東京オフィス

### ■住宅ローンセンター

- ・大宮住宅ローンセンター
- ・大宮西口住宅ローンセンター
- ・武蔵浦和住宅ローンセンター
- ・朝霞住宅ローンセンター
- ・川越住宅ローンセンター
- ・所沢住宅ローンセンター
- ・南越谷住宅ローンセンター
- ・久喜住宅ローンセンター
- ・熊谷東住宅ローンセンター

(平成25年11月末現在)

各店舗の地図・連絡先はこちら



バーコード読み取り対応の携帯電話・スマートフォンでご利用いただけます。(一部ご利用いただけない機種もございますので、ご留意ください。)

# 武蔵野銀行

ホームページ <http://www.musashinobank.co.jp>

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8 TEL.048-641-6111(代)

発行/平成25年12月 編集/武蔵野銀行 総合企画部 広報・CSRグループ

